

徳 島 県

埋蔵文化財センター年報

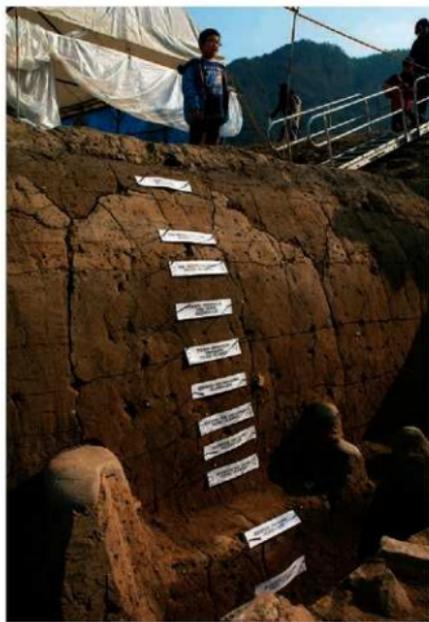
Vol. 22 2010 年度

2012

公益財団法人 徳島県埋蔵文化財センター



西州津遺跡 貯蔵穴中の縄文土器



深瀬遺跡 縄文時代から近世にかけての堆積状況



新居見遺跡 古墳時代の墳墓群



大松遺跡 青磁碗を副葬する中世墓

はじめに

本書は、平成22年度に公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターが実施した事業の概要をまとめたものです。平成22年度は、公益財団法人の認定を受け、旧法人からの組織体制の変更や理事の変更などを行うことによりあらたな一歩を踏み出しました。

徳島県から委託を受け、発掘調査・出土資料整理・普及事業などを実施し、大きな成果を上げることができました。

発掘調査では、4つの調査班により、8遺跡の発掘調査を実施しました。その結果、縄文時代から戦国時代に至る多彩な成果を上げることができました。なかでも、縄文時代については、深瀬遺跡・西州津遺跡・新居見遺跡で遺構・遺物が確認されました。新居見遺跡では、古墳時代や平安時代の遺跡としても、内容が豊かなことも確認されています。また、大松遺跡では、中世の幅広い年代の遺構・遺物が確認されたことにより、当地域での開発や居住がこれまでの想定より古く遡ることを明らかにしました。

出土資料整理事業においては、大松遺跡・南蔵本遺跡・拝原東遺跡・東州津遺跡の整理と分析を行い、そのうち東州津遺跡の報告書を刊行いたしました。

普及事業では、速報展「発掘とくしま2010」とその関連行事を開催したほか、県立埋蔵文化財総合センターの指定管理者として、施設の利用しやすさの向上に努めるとともに、自主事業として「毎日できる古代体験」などの各種の体験メニューのほか、企画展や連続講座を実施しております。

さらに、埋蔵文化財を題材とする職場体験学習などの各種研修を積極的に取り入れており、また県立埋蔵文化財総合センターを拠点として活動するボランティアを育成する講座「アワコウコ楽倶楽部」をスタートさせるなど、埋蔵文化財の保護・活用を拡げるため、さまざまな事業を行うことにより、公益法人としての役割を果たしてまいりたいと考えております。

今後とも、県民のみなさまの期待に添うよう努力して参りますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年1月

公益財団法人 徳島県埋蔵文化財センター
理事長 福家清司

目 次

I	公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの概要	4
II	平成22年度事業概要	6
III	調査事業報告	10
	県事業関連発掘調査	
	渋野遺跡 矢野遺跡	13
	国事業等関連発掘調査	
	大松遺跡 西州津遺跡	14
	延命遺跡 新居見遺跡	15
	深瀬遺跡 奥角遺跡	16
IV	整理事業報告	17
V	普及事業報告	18
1	管理運営業務	18
2	徳島県立埋蔵文化財総合センター（対象施設）の管理運営業務	18
3	普及事業の共催	20
4	その他の普及事業	22

例 言

- 1 本書は公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの平成22年度事業をまとめた年報である。
- 2 III 調査事業報告に関する地形図は国土地理院発行1/50,000地形図を転載したものであり、各国に図幅名を記した。
- 3 III 調査事業報告・IV 整理事業報告・V 普及事業報告の概要は各担当が執筆し、その真を文末に記した。

平成22年度 公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの組織

平成22年4月1日現在

評議員・役員

評議員

天羽 利夫 学識経験者 (H22.4.1～)
 村澤 普恵 学識経験者 (H22.4.1～)
 木原 克司 鳴門教育大学教授 (H22.4.1～)

理事長

福家 清司 県教育委員会教育長

副理事長

板東 武 学識経験者

専務理事

平尾 恭二

常務理事

菅原 康夫 県教育委員会事務局付

理事

阿部 修三 学識経験者
 佐々木清克 徳島文理大学准教授
 吉田 一紀 専門学校穴吹デザインビューティ
 カレッジ校長
 両角 芳郎 学識経験者
 真鍋 俊照 四国大学教授、大日寺住職
 竹原 紀幸 県教育委員会教育文化政策課長

監事

原 孝仁 公認会計士
 数藤 義則 県教育委員会生涯学習政策課長

職員

専務理事(所長) 平尾 恭二
 常務理事(事務局長) 菅原 康夫

総務課

課長 三好 修基
 庶務係長 氏家 敏之
 主任 圓藤早知子

事業課

課長 藤川 智之
 研究主査 久保聡美朗
 調査1係長 原 芳伸
 調査2係長 栗林 誠治
 主任研究員 田川 憲
 大北 和美
 鳥田 豊彰

整理係長

主任研究員 近藤 玲
 大橋 育順
 主査兼普及係長 山本 正弘
 主任研究員 植地 岳彦

組織図



I 公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの概要

平成22年4月1日現在

1 設立の目的

徳島県内における埋蔵文化財（出土した文化財を含む。）の調査・研究に関する事業を行い、文化財保護意識の啓発普及を図り、もって地域文化の振興に寄与することを目的とする。

2 設立年月日

平成元年4月1日（平成22年4月1日公益財団法人移行）

3 事業内容

- (1) 埋蔵文化財の発掘調査及び研究を行う事業
- (2) 出土した文化財の整理及び保存を行う事業
- (3) 埋蔵文化財の活用及び保護意識の啓発普及に関する事業
- (4) 徳島県立埋蔵文化財総合センターの管理運営に関する事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 資産及び会計

- (1) 資産構成 財団設立当初の財産、寄附金品、事業収入、資産収入、その他収入
- (2) 資産種別 基本財産、運用財産
- (3) 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- (4) 基本財産 10,000,000円
- (5) 決算額 379,320,800円（平成22年度事業収入）

5 評議員

- (1) 評議員 3名（定数3名以上5名以内）
- (2) 任期 4年
- (3) 評議員会
 - ①権限 ア 評議員、理事及び監事の選任及び解任
イ 貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれら附属明細書の承認
ウ 定款の変更等
 - ②開催 定時評議員会（年1回開催）、臨時評議員会

6 役員

- (1) 理事 10名（定数3名以上10名以内）

理事のうち1名を理事長、1名を副理事長、1名を専務理事、1名を常務理事とする。
- (2) 監事 2名（定数2名以内）
- (3) 任期 2年
- (4) 理事会 2年
 - ①権限 ア 法人の業務執行の決定
イ 理事の職務の執行の監督
ウ 理事長、副理事長、専務理事及び常務理事の選定及び解職
 - ②開催 通常理事会（年2回開催）、臨時理事会

7 施設

徳島県立埋蔵文化財総合センター内

- ①所在地 徳島県板野郡板野町犬伏字平山 86 番 2
- ②敷地面積 16,093㎡
- ③建物 鉄筋コンクリート造 2 階建（一部鉄骨造）2,554.05㎡
事務室, 研究員室, 展示室, 図書資料室, 情報処理室, 分析室, 機材保管室, 整理復元室,
写真撮影室, 木器, 鉄器処理室等

8 事務局職員

- (1) 常勤職員 21 名
内訳 派遣職員 3 名, 財団職員 12 名, 嘱託職員 3 名, 研究補助員 2 名, 臨時補助員 1 名
- (2) 非常勤職員 21 名
内訳 調査補助員 8 名
整理作業員 13 名

II 平成 22 年度事業概要

1 評議員会・理事会の開催状況について

(1) 第 1 回書面理事会

開催日 平成 22 年 4 月 1 日 (木)

議案 財団役員の選任について

(2) 第 1 回書面評議員会

開催日 平成 22 年 4 月 1 日 (木)

議案 財団役員の選任について

(3) 第 2 回書面理事会

開催日 平成 22 年 4 月 1 日 (木)

議案 財団役員の選任について

(4) 第 3 回通常理事会

開催日 平成 22 年 5 月 19 日 (水)

議案 平成 21 年度事業報告について
平成 21 年度事業収支決算について
財団役員の選任について

職員給与規則の改正について

(5) 第 2 回定時評議員会

開催日 平成 22 年 6 月 3 日 (木)

議案 平成 21 年度事業報告について
平成 21 年度事業収支決算について
財団役員の選任について

(6) 第 4 回書面理事会

開催日 平成 22 年 6 月 3 日 (木)

議案 財団役員の選任について

(7) 第 5 回通常理事会

開催日 平成 23 年 3 月 25 日 (金)

議案 平成 22 年度事業報告について
平成 22 年度事業収支予算の補正について
平成 23 年度事業計画について
平成 23 年度事業収支予算について
組織規則の改正について
職員給与規則の改正について

2 事業の実施状況について

(1) 埋蔵文化財発掘調査業務の実施

徳島県からの委託により、7 事業 8 遺跡、延べ面積 22,504㎡の発掘調査を実施した。

- ①猪ノ鼻道路（州津地区）関連埋蔵文化財発掘調査
三好市池田町 西州津遺跡 発掘調査面積 2,290㎡
- ②四国横断自動車道（阿南～小松島）関連埋蔵文化財発掘調査業務
小松島市新居見町 新居見遺跡 発掘調査面積 3,884㎡（延べ5,293㎡）
- ③四国横断自動車道（阿南～徳島東）（天王谷地区）関連埋蔵文化財発掘調査
小松島市田野町 奥角遺跡 発掘調査面積 1,310㎡
- ④一般国道192号徳島南環状道路改築事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
徳島市国府町 延命遺跡 発掘調査面積 600㎡（延べ2,400㎡）
- ⑤那賀川河川改修事業（深瀬堤防）に伴う埋蔵文化財発掘調査
阿南市深瀬町 深瀬遺跡 発掘調査面積 630㎡（延べ2,930㎡）
- ⑥四国横断自動車道（徳島～鳴門）埋蔵文化財発掘調査
徳島市川内町 大松遺跡 発掘調査面積 6,670㎡（延べ8,480㎡）
- ⑦県単局部道路改良事業（八多法花線）関連埋蔵文化財発掘調査業務
徳島市洪野町 洪野遺跡 発掘調査面積 380㎡（延べ760㎡）
- ⑧特別支援学校環境整備事業埋蔵文化財発掘調査
徳島市国府町 矢野遺跡 発掘調査面積 250㎡

(2) 出土埋蔵文化財整理業務の実施

徳島県から委託を受け、次のとおり出土埋蔵文化財コンテナ480箱分の整理業務を行った。

- ①中央病院改築事業関連埋蔵文化財整理業務
徳島市南蔵本町 南蔵本遺跡 コンテナ140箱
- ②四国横断自動車道（徳島～鳴門）に伴う埋蔵文化財整理業務
徳島市川内町 大松遺跡 コンテナ210箱
- ③緊急地方道路整備事業（主要地方道鳴門池田線）関連埋蔵文化財整理業務
美馬市脇町 拝原東遺跡 コンテナ70箱

(3) 緊急雇用創出事業

- ①出土文化財保存整備活用事業
三好市池田町の東州津遺跡からの出土遺物の整理と報告書500部の刊行
- ②県立埋蔵文化財総合センター資料活用事業
徳島県立埋蔵文化財総合センターが所蔵する遺跡の記録資料（写真フィルム・図面）のデジタル化と公開

(4) 遺物保存処理等業務

埋蔵文化財保護の拠点である県立埋蔵文化財総合センターにおいて、県内の埋蔵文化財の保存・活用がなお一層図られることを目的とし、収蔵庫内の資料整理、検索システムの構築、遺物保存処理等の業務を実施した。

(5) 管理運営業務

受贈図書数 1,640冊

(6) 徳島県立埋蔵文化財総合センター（対象施設）の管理運営業務

県教育委員会から指定された同センターの指定管理者として、適切な管理運営業務を行った。

①対象施設の利用状況	年間来所者数	8,224名
②自主事業の実施状況		
ア 埋蔵文化財企画展・イベントの実施		3回
イ 毎日古代体験の参加者		1,421名
ウ 徳島県立埋蔵文化財総合センター公式ホームページの管理 カウント数		20,333回
エ アワコウコ楽サポーター養成講座応用過程の実施		

(7) 普及事業の共催

- ①いにしえ夢街道推進事業
 - ア アワコウコ楽総合体験講座（アワコウコ楽連続公開講座）
 - イ いにしえ夢街道交流企画展

- ②埋蔵文化財速報展「発掘とくしま 2010」

(8) その他普及事業の開催

- ①埋文WEBの管理運営
- ②埋蔵文化財センター年報の刊行
- ③各種研修の受け入れ
 - ア 教職員初任者研修会
 - イ 職場体験学習
 - ウ 高校生インターンシップ
- ④職員の対外活動 25回（延べ36人）
- ⑤発掘現場における普及事業 5回
- ⑥考古資料の活用
 - ア 資料の特別利用（借用・掲載・転載・撮影・実見等） 61件
- ⑦教材等の貸出
 - ア 移動教材セット「体感！阿波の古代人」 7回
 - イ 火おこしセット 1回
 - ウ 教材用DVD 1回
 - エ 勾玉づくりセット 1回
- ⑧出張授業・体験等の実施
 - 授業・火おこし・勾玉づくり 25回

3 平成22年度収支決算

公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの平成22年度の収支決算等は次のとおりである。

(1) 収入の部

(単位：円)

科 目	平成21年度	平成22年度	比較増△減額	備 考
1 基本財産運用収入	120,000	120,000	0	
2 事業収入	465,879,000	379,320,800	△ 86,558,200	
3 特定資産運用収入	174,264	200,461	26,197	
4 雑収入	4,427	0	△ 4,427	
5 繰越金	2,763,696	2,770,713	7,017	
合 計	468,941,387	382,411,974	△ 86,529,413	

(2) 支出の部

(単位：円)

科 目	平成21年度	平成22年度	比較増△減額	備 考
1 事業費	441,130,985	341,018,772	△ 100,112,213	
2 管理費	14,469,000	38,428,489	23,959,489	
3 特定預金支出	10,570,689	0	△ 10,570,689	公益財団法人移行に伴う科目変更
合 計	466,170,674	379,447,261	△ 86,723,413	

(3) 平成22年度収支差額

収入額合計	382,411,974 円
支出額合計	379,447,261 円
次期繰越額	2,964,713 円

(4) 事業量の推移

年度	発掘面積 (㎡)	整理コンテナ数 (箱)	総事業費 (円)
平成元	28,480	2,168	156,518,712
2	192,320	—	901,759,018
3	79,169	1,994	373,471,037
4	62,871	1,237	288,440,306
5	17,414	708	411,395,390
6	22,206	572	466,667,478
7	98,707	819	1,806,576,390
8	246,852	1,016	3,073,287,360
9	102,161	1,145	3,471,304,650
10	72,204	2,655	1,746,591,400
11	53,253	2,783	1,879,475,750
12	92,473	2,403	2,231,271,799
13	92,745	2,800	1,907,957,562
14	92,714	2,800	1,772,501,177
15	73,738	2,817	1,517,108,520
16	27,328	2,803	963,345,800
17	24,596	2,800	942,687,000
18	28,150	2,800	855,382,500
19	28,711	2,940	879,415,900
20	21,365	700	467,417,000
21	22,680	480	465,879,000
22	22,504	420	379,320,800

Ⅲ 調査事業報告

当初計画では、7事業9遺跡、のべ面積16,780㎡の発掘調査を行うとしていたが、変更して、7事業8遺跡、のべ面積22,504㎡の発掘調査を実施した。変更が行われた点は、着手遺跡・調査期間・受託金額などである。変更が生じた主な理由は、起業地の用地取得状況に伴う着手遺跡の振り替え、遺構面数・調査面積増加に伴う調査期間の延長である。4つの調査班は前年度と同じで、着手遺跡は県西部（三好市）・県東部（徳島市・小松島市）・県南部（阿南市）の広範囲にわたって展開した。

調査の内容では、新居見遺跡（小松島市新居見町）では、縄文時代から中世に至る各時代の遺構面が確認され、時代ごとに多様な成果を生んだ。平安時代では、山裾に営まれた掘立柱建物の周囲を溝により区画する遺構が確認された。またその下層の古墳時代の遺構面では、破壊され埋没状態の円墳9基などが確認された。小形の埋葬施設は配石などの構造により数種に分類が可能であるが、横穴式石室をもつ県史跡「弁慶の岩屋」との関連が注目される。

次に深瀬遺跡（阿南市深瀬町）では、縄文時代の前期から晩期、弥生時代、鎌倉時代の遺構面が同一地点において重複して確認された。特に県内の縄文時代で一つの遺跡においてこれほどの長期にわたる遺構・遺物が見られる例は乏しく、自然環境・生業の変化を経てなお居住が継続するのには、遺跡の前を流れる那賀川との関係性によるものであろう。

大松遺跡（徳島市川内町）の調査が最終年度を迎えた。平成20年度より行われた調査では、起業地内の東西に位置する2カ所の微高地上の鎌倉～室町時代の複数時期の屋敷地の実態を明らかにした。今回の調査では鎌倉時代の土壇墓が4基発見され、うち1体は青磁碗を副葬する有力者とみられるもの、うち1体は遺存例の希少な小児のものであった。

西州津遺跡（三好市池田町）の調査も最終年度となった。平成20年度より実施していたもので、吉野川に形成された河岸段丘上に縄文時代以降の各時代の遺構が検出された。縄文時代の成果では貯蔵穴が新たに6基確認され、縄文時代晩期の集落の発見が期待されたが、今回の調査範囲は段丘の縁辺部に当たるため検出には至らなかった。

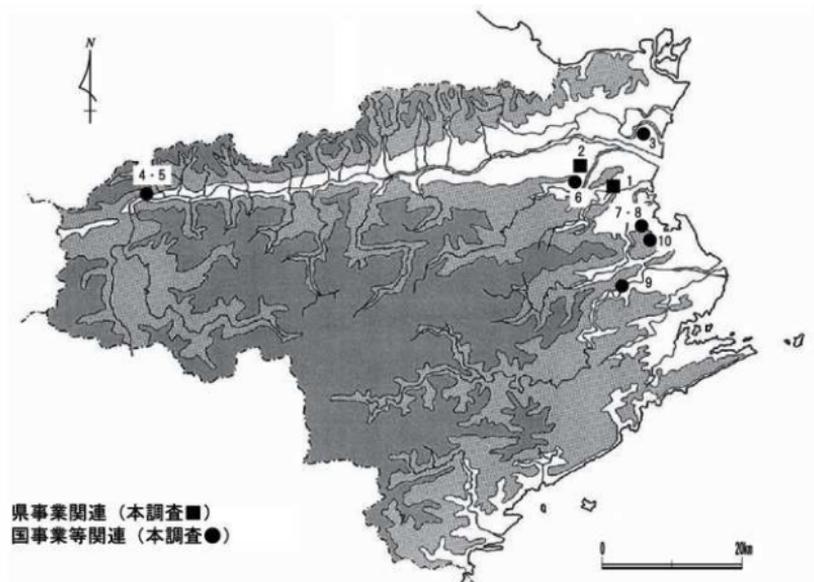
その他の遺跡では、渋野遺跡（徳島市渋野町）・矢野遺跡（徳島市国府町）・延命遺跡（徳島市国府町）・奥角遺跡（小松島市田浦町）において、遺構・遺物を確認した。矢野遺跡は弥生時代中期から後期にかけての集落の一部で、狭小な調査範囲において竪穴住居を検出した。また奥角遺跡では、山の斜面に一石五輪塔などの石造物が集中する区域を精査したが、墓域の実態把握には至らなかった。

県単独事業等関連埋蔵文化財発掘調査業務一覧

遺跡名	所在地	調査面積	調査期間	時代	遺構	遺物
1 洗野遺跡	徳島市洗野町宮前	380㎡ (調査面積) 760㎡ (延べ面積)	H22.4.1 ~ H22.5.31	○ 弥生時代 ○ 鎌倉時代	柱穴・土坑・溝・ 自然流路	弥生土器・土師質土器・須恵質土器・瓦器・石器
2 矢野遺跡	徳島市国府町矢野	250㎡ (調査面積)	H22.6.1 ~ H22.6.30	○ 弥生時代	竪穴住居	弥生土器・石器

外部委託事業等関連埋蔵文化財発掘調査業務一覧

遺跡名	所在地	調査面積	調査期間	時代	遺構	遺物
3 大松遺跡	徳島市川内町大松	6,670㎡ (調査面積) 8,480㎡ (延べ面積)	H22.4.1 ~ H22.10.31	○ 平安時代 ○ 鎌倉時代 ○ 室町時代	方形区画屋敷地(掘立柱建物・土坑・集石遺構・土壇・墓・溝・貝塚)	土師質土器・黒色土器・瓦器・瓦質土器・須恵質土器・陶器・磁器・金属製品・貝殻
4 西州津遺跡	三好市池田町州津	1,850㎡ (調査面積)	H22.4.1 ~ H22.8.31	○ 縄文時代 ○ 弥生時代 ○ 平安時代 ○ 鎌倉時代 ○ 室町時代	小穴・土坑・溝・貯蔵穴・自然流路	縄文土器・弥生土器・土師質土器・須恵質土器・瓦器・陶器・磁器・石器
5		440㎡ (調査面積)	H23.1.1 ~ H23.1.31	○ 縄文時代 ○ 鎌倉時代	小穴・土坑・溝・貯蔵穴	縄文土器・土師質土器・石器
6 延命遺跡	徳島市国府町延命	600㎡ (調査面積) 2,400㎡ (延べ面積)	H22.7.1 ~ H22.8.31 H22.11.1 ~ H22.12.31	平安時代 鎌倉時代 室町時代	水田(跡跡・溝)	土師質土器・瓦・磁器
7 新居見遺跡	小松島市新居見町山路	1,944㎡ (調査面積) 3,153㎡ (延べ面積)	H22.9.1 ~ H22.12.31	○ 平安時代 ○ 鎌倉時代	掘立柱建物・溝	土師器・土師質土器・須恵器・土製品・陶器・磁器・金属製品
8		1,940㎡ (調査面積) 2,140㎡ (延べ面積)	H23.1.1 ~ H23.3.31	○ 縄文時代 ○ 弥生時代 ○ 古墳時代 ○ 平安時代	古墳・小竪穴式石室・小穴・土坑	縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・石製品
9 深瀬遺跡	阿南市深瀬町	630㎡ (調査面積) 2,930㎡ (延べ面積)	H22.11.1 ~ H23.3.31	○ 縄文時代 ○ 弥生時代 ○ 古墳時代 ○ 平安時代 ○ 鎌倉時代	竪穴住居状遺構・小穴・土坑・溝・地床加・土壇墓	縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・陶器・磁器・石器・金属製品
10 奥角遺跡	小松島市田野町奥角	1,310㎡ (調査面積)	H23.1.1 ~ H23.3.31	○ 鎌倉時代 ○ 室町時代 ○ 江戸時代	小穴・土坑・溝・集石遺構	土師質土器・瓦器・磁器・石製品(板碑・石仏・五輪塔)



発掘調査地点位置図

しほの野遺跡

所在地 徳島市渋野町宮前 140-1 他
 調査期間 平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 5 月 31 日
 担当者 原 矢野

渋野遺跡は、徳島市渋野町宮前の多々羅川右岸に位置し、近隣には前方後円墳の渋野丸山古墳が所在している。今回の調査では、中世期と弥生時代終末期併行の遺構面が確認され、弥生時代後期には集落が展開していたことが明らかとなった。後続して周辺に出現する古墳群との関係も含め、眉山南麓地域あるいは勝浦川下流域において当該期の様相を知る上で重要な遺跡と考えられる。(原)



1 調査地の位置 (徳島)



2 弥生時代の遺構面



3 弥生土器の出土状況

やの矢野遺跡

所在地 徳島市国府町矢野字松木 348 他
 調査期間 平成 22 年 6 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日
 担当者 原 矢野

矢野遺跡は、徳島市国府町矢野の沖積平野上に位置し、調査地点は国府支援学校の敷地内にあたる。当該地域は、弥生時代後期における中心的集落遺跡である矢野遺跡のうち、北側の集落域に属する。今回の調査においても、狭小な調査範囲全体に弥生時代中期末～後期初頭頃の竪穴住居跡が5軒切り合いながら築かれているのが確認された。竪穴住居跡の中には、床一面に焼土が拡がる焼失住居跡も含まれる。矢野遺跡の集落の東西方向の広がりを知る成果である。(原)



1 調査地の位置 (川島)



2 弥生時代の竪穴住居



3 鉄斧出土状況

おおまつ 遺 跡

所在地 徳島市川内町大松 368 他
調査期間 平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 10 月 31 日
担当者 久保 隆 田川 島田 井上

大松遺跡は吉野川河口付近の標高 0 m 前後を測る沖積地上に立地する。これまでの調査で、鎌倉時代のムラや室町時代の方形の区画溝を伴う屋敷地をもつ集落遺跡であることが判明している。今回の調査では、遺跡の西側からは鎌倉時代の土壌墓が 4 基確認され、そのうち壮年男性 3 体と子ども 1 体の人骨が良好な状態で検出された。うち大人 1 体の頭部の脇には青磁碗が副葬されていた。また全国的にも希な小児埋葬が発見されるなど当時の墓制の一端が明らかになった。(田川)



1 調査地の位置 (徳島)



2 中世の遺構面



3 中世の堀立柱建物跡

にししゅうづ 遺 跡

所在地 三好市池田町州津井開 1393-1 他
調査期間 平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日
平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 1 月 31 日
担当者 栗林 大北

西州津遺跡は三好市池田町州津に所在し、吉野川北岸に形成された標高 90 ～ 108 m の段丘上に位置する。平成 21 年度の調査と同様に、縄文時代から江戸時代にかけての遺構や遺物が確認された。今回の調査では、新たに縄文時代晩期前半の貯蔵穴を 7 基確認され、前年度の調査分もあわせると貯蔵穴の確認数は 39 基となった。(大北)



1 調査地の位置 (阿波池田)



2 貯蔵穴確認状況



3 貯蔵穴に残るドングリの痕跡

延命遺跡

所在地 徳島市国府町延命字平田 222-1 他
調査期間 平成 22 年 7 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日
平成 22 年 11 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日
担当者 原 矢野

延命遺跡は、徳島市国府町延命の鮎喰川右岸の三角州性扇状地上に立地する。今回の発掘調査においても、これまでの隣接地の調査で確認された水田遺構の連続性が確認された。4 時期の水田面を確認しており、11 世紀頃に耕地化された後、継続して田畑が営まれたことが明らかとなった。また耕作痕跡ある鋤溝は、第 3 水田面で東西であったものが、第 4 水田面では南北となっており、耕作地の区割等の変化があったものと推測される。(原)



1 調査地の位置 (川島)



2 水田遺構の溝・鋤跡



3 白磁皿出土状況

新居見遺跡

所在地 小松島市新居見町山路ほか
調査期間 平成 22 年 9 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日
担当者 原 栗林 田川 大北 矢野 井上

新居見遺跡は小松島市新居見町に所在し、勝浦川南岸の田野山地北麓に立地する。古墳時代後期の墳墓群が確認された。墳墓群は、9 基の古墳と 7 基の小型埋葬施設で構成されている。1 号墳は、横穴式石室を埋葬施設に持つ古墳で、中世段階に墳丘及び石室が破壊されており、正確な墳形や規模は不明。墳丘北側の破壊された地点周辺からは、碧玉製管玉 2 点・鉄刀 1 振、須恵器甕・台付長頸壺・高杯・蓋杯が出土した。また、平安時代後期～鎌倉時代の集落が確認された。集落の北側に幅約 2 m、深さ約 1 m の溝が東西に掘られていました。山裾と溝の間に多数の掘立柱建物が建てられていた。これらは、古代の『新居郷』や『新島庄勝浦庄』・『太奈保』に関連する遺構と推定され、勝浦川流域の地域史・開発史を考える上で重要な遺跡である。(栗林・大北)



1 調査地の位置 (阿波富岡)



2 古墳時代の小型埋葬施設



3 中世の柱穴内地鎮祭祀

ふか せ 瀬 遺 跡

所在地 阿南市深瀬町岡崎
調査期間 平成22年11月1日～平成23年3月31日
担当者 久保 聡 島田

深瀬遺跡は那賀川中流の標高約25mの段丘上に立地する、縄文時代から鎌倉時代の複数の時代にまたがる遺跡である。なかでも縄文時代前期から晩期の遺構面が層位的に重なって確認されたことは、西日本でも希少な事例である。また四国初となる縄文時代の石製丸玉が3点出土した。那賀川流域のみならず四国の縄文時代を研究する上で、きわめて重要な遺跡だといえる。(久保聡)



1 調査地の位置 (阿波富岡)



2 縄文時代前期の遺構面



3 丸玉出土状況

おく つの 奥 角 遺 跡

所在地 小松島市田浦町奥角10番1号 他
調査期間 平成23年1月1日～平成23年3月31日
担当者 原 遠部

奥角遺跡は小松島市田野町に位置する。当該、天王谷地区には、中世寺院跡とされる「荘厳寺跡」が所在し、同寺院の関連施設とみられる「荘厳庵」があったと伝承される。調査区南側の山裾を削平して造り出された平坦面では、一石五輪塔や板碑のほか、香川県津田湾沿岸で産出される凝灰岩製の組合式五輪塔など仏教（真言宗）に関連した石造物などが出土した。調査地点においては火葬墓などの明確な遺構は確認されなかったが、「荘厳庵跡」あるいは、それに付随した墓地等の施設の可能性が想定される。(原)



1 調査地の位置 (阿波富岡)



2 遺構出土状況全景



3 板碑・五輪(地輪)出土状況

IV 整理事業報告

平成22年度は、出土文化財保存整備活用事業、中央病院改築事業、緊急地方道路整備事業（主要地方道鳴門池田線）、四国横断自動車道（徳島～鳴門）関連の4事業4遺跡の整理事業を行い、担当研究員2名、研究補助員1名、整理作業員延べ3,120人が従事した。

出土文化財保存整備活用事業に伴う埋蔵文化財整理業務、東州津遺跡では、昭和49年度に実施された発掘調査において確認された遺構・遺物の整理を行い、報告書を刊行した。東州津遺跡は吉野川北岸の河岸段丘上に形成された縄文時代から中世までの遺跡である。とくに、弥生時代後期後半の方形周溝墓が、県内で初めて確認された学史的意義は大きい。また、古墳時代前期初頭の竪穴住居跡も確認されており、弥生時代から古墳時代にかけての墓域と集落の変遷を考える上で重要な遺跡である。そのほか、昭和49～62年に発掘調査を実施した吉野川北岸農業水利事業と國場整備事業関連に伴う発掘調査の調査図面、写真、遺物の再整理収納を行った。

中央病院改築事業に伴う埋蔵文化財整理業務、南蔵本遺跡では、平成18～20年度調査のうち、本年度は、平成18年度出土遺物を中心に整理を行った。作業の結果、縄文時代晩期から近世にかけての集落・生産域・墓域が形成されていることが確認できた。とくに、平成18年度調査で見つかった古墳時代前期初頭の鍛冶遺構からは、炉跡とともに作業台にあたる床石や鉄器、鉄片が出土しており、当時の鉄器製作が具体的にわかる遺構として重要である。

緊急地方道路整備事業（主要地方道鳴門池田線）に伴う埋蔵文化財整理業務、拝原東遺跡では、平成16～19年度調査のなかで、とくに出土遺物の実測、トレース作業を行った。拝原東遺跡は、弥生時代、奈良・平安時代、鎌倉時代の遺構・遺物が確認されているが、とくに、弥生時代の15棟の竪穴住居や鍛冶遺構が目目される。なお、実測作業において、香川県からの搬入土器が一定量確認されている。

四国横断自動車道（徳島～鳴門）に伴う埋蔵文化財整理業務、大松遺跡では、平成20～22年度調査の整理で、本年度は洗浄、注記・接合・復元作業を中心に行った。さらに実測やトレース作業も進めている。平成22年度調査区からは11～12世紀の土師器がまとまって出土している。従来は、室町時代以降に遺跡周辺の開発が開始されていたと考えられていたが、平安時代後半の土師器が出土したことで、開発開始が予想以上に早い段階で行われていたことがわかった。また、鎌倉時代の人骨が残存した土蔵壁が4基見つかっており、中世の埋葬を物語る資料として注目される。（近藤）

出土品整理業務一覧

事業名	遺跡名	所在地	事業者	整理期間	整理担当者	整理概要	備考
出土文化財保存整備活用事業関連埋蔵文化財整理業務	東州津遺跡	三好市池田町	徳島県教育文化政策課	2010/4/1～2011/3/31	近藤	原稿執筆まで	報告書刊行
中央病院改築事業関連埋蔵文化財整理業務	南蔵本遺跡	徳島市南蔵本町	徳島県病院局	2010/4/1～2011/3/31	近藤	遺物洗浄・注記・接合・復元・実測・トレース・観察表作成	
緊急地方道路整備事業（主要地方道鳴門池田線）関連埋蔵文化財整理業務	拝原東遺跡	美馬市脇町	徳島県道路整備課	2010/10/1～2011/3/31	佐藤	実測・トレース・観察表作成	
四国横断自動車道（徳島～鳴門）関連埋蔵文化財整理業務	大松遺跡	徳島市川内町	西日本高速道路株式会社	2010/4/1～2011/3/31	大橋・佐藤	遺物洗浄・注記・接合・復元・実測・トレース・観察表作成	

また、本年度は東州津遺跡の発掘調査成果を報告書として刊行した。

○徳島県埋蔵文化財センター調査報告書 第82集

「東州津遺跡 —吉野川北岸農業水利事業事業関連埋蔵文化財発掘調査報告書—」

V 普及事業報告

平成22年度の普及事業は、従来の業務を継承しながらも、いにしえ夢街道推進事業や指定管理者の自主事業等を中心に、更なる充実のための創意工夫を加え、埋蔵文化財の保護・普及・啓発に努めた。

1 管理運營業務

収蔵庫資料整理等業務

埋蔵文化財保護の拠点である県立埋蔵文化財総合センターにおいて、県内の埋蔵文化財の保存、活用がなお一層図られることを目的とし、収蔵庫内の資料整理、検索システムの構築、遺物保存処理等の業務を行った。

受贈図書数 1,640冊

2 徳島県立埋蔵文化財総合センター（対象施設）の管理運營業務

県教育委員会から指定された同センターの指定管理者として、管理運営事業計画に記載した管理運営の基本方針（利用促進、サービスの向上、コストの削減、施設の適正な維持管理、地域への貢献・連携、安全管理、環境への配慮）に沿って、適切な管理運營業務を実施した。

(1) 対象施設の利用状況

- ・期間 平成22年4月1日（日）～平成23年3月31日（木）
- ・来所者数 8,224名

(2) 自主事業の実施状況

秋の埋蔵文化財企画展「徳島県とその周辺の旧石器時代の様相」

- ・実施期間 平成22年9月28日（火）～10月10日（日）
- ・来所者数 331名

古代体験まつり

- ・実施期間 平成22年10月23日（土）・24日（日）
- ・来所者数 576名

四国埋蔵文化財センター巡回展「続・発掘へんろー四国の弥生時代」

- ・実施期間 平成22年11月2日（火）～12月26日（日）
- ・来所者数 1,047名

夏休みおもしろ古代体験

- ・実施日 平成22年8月1日（日）・8月2日（月）・8月9日（月）・8月16日（月）・8月22日（日）
8月23日（月）・8月30日（月）
- ・参加者数 196名

毎日古代体験

実習室や体験テントを利用して、いつでもできる古代体験学習（勾玉づくり・火おこし・縄文ポシェットづくり）を行った。

・実施期間 平成22年4月1日(日)～平成23年3月31日(木)

・参加者数 1,421名

アワコウコ案サポーター養成講座応用課程

・応用課程のコース

古代ものづくりプロジェクト

万葉の草花を楽しむプロジェクト

史跡ウォーキング・案内ガイド育成プロジェクト

・実施回数 実習9回・自習会10回

・参加者数 のべ100名以上



万葉の草花を楽しむプロジェクト



古代ものづくりプロジェクト



史跡ウォーキング・案内ガイド育成プロジェクト

(3) 徳島県立埋蔵文化財総合センター公式ホームページの管理

・カウント数 20,333

(4) 団体来館対応

No	期日	利 用 団 体	人数	見学・体験活動内容
1	4/7	板野郡NPO法人いたのあせび	15	勾玉づくり
2	4/18	板野郡犬伏グループ	21	勾玉づくり
3	4/30	阿南市福井小学校(6年生)	16	勾玉づくり・火おこし・展示見学
4	5/6	徳島県立聾学校小学部(6年生)	5	展示見学
5	5/14	板野郡板野西小学校(6年生)	20	勾玉づくり・火おこし・展示見学
6	5/18	吉野川市森山小学校(3～5年生)	65	展示見学
7	5/19	美馬市重清西小学校(6年生)	21	勾玉づくり・火おこし・展示見学
8	5/28	小松島市千代小学校(3・4年生)	70	勾玉づくり
9	6/27	徳島市NPO法人なのはな徳島	21	勾玉づくり・展示見学
10	7/21	名西郡神山町教育委員会	61	展示見学
11	7/31	名西郡高原小学校池井子ども会(親子)	34	勾玉づくり
12	8/4	板野郡上板ディサービス	20	展示見学
13	8/7	板野郡藍住南小学校(夏休み校外教室)	31	勾玉づくり・火おこし
14	8/18	板野郡上板ディサービス	28	展示見学
15	10/14	兵庫県川西市ホカレ21親睦会	17	展示見学
16	10/26	三好市辻小学校(6年生)	17	火おこし・展示見学
17	10/27	徳島市新町小学校(3・4年生)	44	展示見学
18	11/1	香川県東かがわ市三本松小学校(6年生)	52	勾玉づくり・火おこし
19	11/17	徳島市千松小学校(3年生)	171	展示見学
20	1/13	阿波市れもん吉野	13	展示見学
21	2/3	ニータザクセン州訪問団	6	展示見学
22	2/22	大阪府大阪一考会(名鉄観光)	31	展示見学
23	2/26	三好郡東みよし町文化協会	51	展示見学
22	2/22	大阪府大阪一考会(名鉄観光)	31	展示見学
23	2/26	三好郡東みよし町文化協会	51	展示見学

3 普及事業の共催

徳島県教育委員会文化財課が実施する普及事業のうち、次の事業について、公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターは専門的立場から事業について提案を行い、自主事業として共催した。

(1) 阿波歴史体感ネットワーク「いにしえ夢街道」推進事業

史跡や埋蔵文化財は、地域の歴史や文化を語る貴重な財産であることから、県内に点在する文化財を群としてとらえ、関連する文化財や博物館等の施設をつなぐことで、文化財の総合的な活用を図るとともに、関係市町・関係部局との連携や住民の参加と協働による文化財を活かした地域づくりと地域交流の促進による地域の活性化を目指す事業である。平成17年度に県立埋蔵文化財総合センター10周年記念事業として実施した埋蔵文化財総合活用事業をもととして進化・発展させた事業であり、埋蔵文化財センターは以下の事業を実施しながら、その中核的役割を担ったものである。

① アワコウコ楽総合講座

ア 考古学講座

・ 講座内容

第1回 平成22年5月30日(日)「那賀川平野の古代と中世」

講演1 「那賀川平野の古代遺跡」向井公紀氏(阿南市文化振興課)

講演2 「那賀川平野の中世遺跡」島田豊彰(徳島県埋蔵文化財センター)

・ 受講者数 84名

第2回 平成22年10月2日(土)・3日(日)「徳島県とその周辺の旧石器時代の様相」

(1日目)

講演 「環日本海旧石器文化回廊と中国・四国地方の石器群」安蒜政雄氏(明治大学文学部)

調査事例報告 「広島県三次・庄原地域の調査事例」沖憲明氏(広島県教育委員会)

基調報告1 「東瀬戸内地域を中心とした後半期石器群の様相」氏家敏之(徳島県埋蔵文化財センター)

基調報告2 「西瀬戸内地域を中心とした後半期石器群の様相」池尻伸吾氏

(愛媛県埋蔵文化財調査センター)

(2日目)

基調報告3 「中国山地および山陰地方の様相」伊藤徳広氏(鳥根県埋蔵文化財調査センター)

基調報告4 「近畿地方を中心とした後半期石器群の様相—大阪平野を中心に—」絹川一徳氏

(大阪市文化財協会)

・ 受講者数 (1日目)87名 (2日目)71名

第3回 平成22年11月14日(日)「続・発掘へんろ 調査成果報告会」

② 夢街道交流促進事業

ア 交流企画展「文化財でつなぐ夢街道」

・ 実施期間 平成23年1月25日(火)～平成23年3月6日(日)

・ 実施場所 徳島県立埋蔵文化財総合センター

- ・来館者数 804名
 - イ 交流企画展関連講座
- ・第1回 「古墳から阿波国府へ」 平成23年2月6日(日)
 - 「阿波国分尼寺」 志岐一哉氏(石井町教育委員会)
 - 「観音寺遺跡と阿波国府」 大橋育順(徳島県埋蔵文化財センター)
- ・第2回 「阿波の入口・古代王権のみち」・「豪族の奥津城・古墳から寺院へのみち」
 - 平成23年2月20日(日)
 - 「鳴門・板野古墳群」 森清治氏(鳴門市教育委員会)
 - 「萩原2号墓と前期古墳の埴輪」 藤川智之(徳島県埋蔵文化財センター)
 - 「古墳から寺院への道」 木本誠二氏(美馬市教育委員会)
- ・第3回 「中世から近世へ・室町ロマンから藩政へのみち」 平成23年2月27日(日)
 - 「守護町勝瑞城館跡」 重見高博氏(藍住町教育委員会)
 - 「発掘調査成果から見た徳島城周辺の歴史的変遷」 久保聡美朗氏(徳島県埋蔵文化財センター)
- ・受講者数 (第1回)120名 (第2回)120名 (第3回)111名

(2)埋蔵文化財総合活用事業

埋蔵文化財速報展「発掘とくしま 2010」

平成21年度に発掘した遺跡からの主要な出土品を展示し、その調査成果をいち早く県民に紹介するとともに、各種関連行事も実施し、郷土の歴史に対する理解と認識、文化財保護意識の向上に努めた。

- ・実施期間 平成22年6月25日(火)～7月25日(日)
- ・実施場所 徳島県立埋蔵文化財総合センター
- ・速報展示 宮ノ本遺跡・大松遺跡・川西遺跡・西州津遺跡・川北遺跡・渋野遺跡・新居見遺跡
- ・テーマ展示「阿波の中世寺院とその周辺」
 - 神宮寺遺跡・吉水遺跡・浄土寺遺跡・中庄東遺跡・寺山遺跡
- ・関連行事
 - 調査成果報告会(7月4日(日))
 - 講演 「遺跡からみる阿波の中世寺院とその周辺」 島田豊彰(徳島県埋蔵文化財センター)
 - 成果報告 宮ノ本遺跡・大松遺跡・西州津遺跡 参加者 65名
 - 川西遺跡特別講演会(7月11日(日))
 - 基調講演 「中世社会の中の川西遺跡」 五味文彦氏(放送大学教授・東京大学名誉教授)
 - 報告 近藤玲(徳島県埋蔵文化財センター)
 - 講演1 「石積み、石垣技術からみた川西遺跡」 北垣聡一郎氏(石川県金沢城調査研究所所長)
 - 講演2 「出土遺物・遺構から考える川西遺跡」 小野正敏氏(大学共同利用機関法人 人間文化研究機構理事) 参加者 118名
 - おもしろ古代体験(6月20日(日))
 - かわらけづくり 参加者 27名
 - 遺跡体験見学会(7月20日(火)～23日(金))
 - 大松遺跡(徳島市川内町) 参加者 61名

4 その他の普及事業

(1) 埋文 WEB の管理運営

現地説明会の案内・各種イベント案内・発掘作業員などの募集案内や公益財団法人徳島県埋蔵文化財センターの活動内容全般を掲載した。

- ・アクセス数 27,855

(2) 埋蔵文化財センター年報の刊行

- ・埋蔵文化財センター年報 Vol.21 500部

(3) 各種研修の受け入れ

① 教職員初任者研修会

県教職員研修課主催の初任者研修の一環として、社会・自然体験（郷土を知る）プログラムを行った。

- ・期日 平成 22 年 8 月 4 日（火）
- ・研修内容 講義「埋蔵文化財について」「埋蔵文化財センターの業務」
整理業務・収蔵庫の施設見学、常設展・企画展見学
講義「埋蔵文化財センターの活用方法」
現地研修「周辺の史跡・遺跡見学」

- ・参加人数 21 名

② 職場体験学習

中学生（板野中学校）の進路指導の一環として実習体験を行った。

- ・期日 平成 22 年 12 月 3 日（木）・4 日（金）
- ・研修内容 整理・普及業務体験（板野郡板野町 埋蔵文化財総合センター）
- ・参加人数 4 名

③ 高校生インターンシップ

高校生（板野高校）の進路指導の一環として実習体験を行った。

- ・期日 平成 21 年 12 月 15 日（火）・16 日（水）
- ・研修内容 発掘調査業務体験（徳島市川内町 大松遺跡）
出土品整理・普及業務体験（板野郡板野町 埋蔵文化財総合センター）
- ・参加人数 5 名

(4) 職員の対外活動

No	日	内容	参加者
1	4/1	兵庫県五斗長垣内遺跡調査研究プロジェクト委員の委嘱	菅原康夫
2	4/1	美馬市郡里廃寺整備検討委員会調査指導	菅原康夫
3	4/1	石井町阿波国分尼寺跡史跡整備策定委員会調査指導	菅原康夫
4	4/1	徳島県中世城跡踏査総合調査員の委嘱	藤川・栗林・島田
5	4/28	「いにしえ夢街道推進事業」市町等連絡会議・出席（徳島市・県庁）	藤川智之
6	6/26	考古学入門講座「副葬品は語る」・講師（徳島市・徳島市立考古資料館）	栗林誠治
7	7/5	「いにしえ夢街道」県民会議第 4 部会・出席（徳島市・県庁）	菅原康夫・藤川智之

8	7/6	五斗長垣内遺跡調査研究プロジェクト出席（兵庫県播磨町・兵庫県立考古博物館）	菅原康夫
9	8/4	阿波国分尼寺跡史跡整備策定委員会出席（名西部石井町）	菅原康夫
10	8/6	平成22年度徳島大学社会教育主事講習・講師（徳島市・徳島大学）	菅原康夫
11	8/18	「いにしえ夢街道推進事業」市町等連絡会議・出席（徳島市・県庁）	藤川智之
12	8/24	徳島県文化財保存整備市町村協議会・第1回研修会講師（海部郡美波町）	大橋有順
13	9/1～	鳴門市内遺跡発掘調査事業への協力	菅原康夫・藤川智之
14	9/1・2	第1回埋蔵文化財担当職員等講習会・出席（香川県高松市）	藤川智之・栗林誠治
15	9/22	「いにしえ夢街道」県民会議第4部会・出席（徳島市・県庁）	菅原康夫・藤川智之
16	9/27	「いにしえ夢街道」県民会議第1部会・出席（徳島市・県庁）	菅原康夫・藤川智之
17	10/6	「いにしえ夢街道」県民会議第2部会・出席（徳島市・県庁）	菅原康夫・藤川智之
18	10/8	「いにしえ夢街道推進事業」市町等連絡会議・出席（センター）	藤川智之
19	11/6	古代体験まつり 出展（兵庫県播磨町・兵庫県立考古博物館）	藤川智之・大橋有順・植地浩彦
20	11/6・7	川内町民文化祭への出展と解説（徳島市・川内町公民館）	久保脇英朗・島田豊彰
21	11/7	徳島県中世城跡踏総合調査中間報告会・講師（阿南市羽ノ浦町・阿南コスモホール）	藤川智之
22	11/8	徳島県中世城跡踏総合調査・調査指導委員会・出席（県庁）	島田豊彰
23	11/17	阿波市文化財保護審議会定例会・出席（阿波市・土成歴史館）	大北和美
24	11/26	市町村埋蔵文化財担当専門職員等研修会「道の考古学」講師（センター）	藤川智之
25	12/9	いにしえ夢街道推進事業県民会議総会・出席（県庁）	菅原康夫・藤川智之
26	12/11	考古学研究会岡山例会第15回シンポジウム「古備弥生時代のマツリー其の実像と変容」・講師とパネリスト（岡山市・岡山大学）	近藤玲
27	12/15	阿波市文化財保護審議会定例会・出席（阿波市・土成歴史館）	大北和美
28	12/23	兵庫五斗長垣内遺跡調査研究プロジェクト出席（兵庫県播磨町・兵庫県立考古博物館）	菅原康夫
29	1/21	第4回木簡ワークショップ「展示活用における出土文字資料の位置づけと方法の模索」（奈良県奈良市・独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所）	藤川智之・大橋有順
30	1/29	徳島県立文書館歴史講座・講師（徳島市）	近藤玲
31	2/18	市町村埋蔵文化財担当専門職員等研修会「文化財ボランティアの育成と課題」・講師（センター）	植地浩彦
32	3/5	「続・発掘へんろー四国の弥生時代」調査成果報告会・講師（大阪府和泉市・大阪府立弥生文化博物館）	近藤玲

(5) 発掘現場における普及事業

平成22年度の発掘調査中の遺跡などの調査成果を広く県民に公開した。

No	日付	遺跡名	所在地	参加者数	事業	主な内容
1	7/19	大松遺跡	徳島市川内町	100	四国横断自動車道	
2	11/13	新居見遺跡	小松島市新居見町	150	四国横断自動車道	古代・中世の集落と区画講
3	1/29	西州津遺跡	三好市池田町	80	猪ノ鼻道路	縄文時代の貯蔵六群
4	2/5	深瀬遺跡	阿南市深瀬町	300	那賀川堤防	前期～晩期の縄文時代のキャンプサイト
5	3/5	新居見遺跡	小松島市新居見町	200	四国横断自動車道	古墳時代後期の横穴式石室と小型埴輪群

(6) 考古資料の活用

考古資料の活用状況(貸出・実見・掲載等)

69件

No	申請様式	貸出資料等	員数	貸出先(申請者)	利用目的
1	貸出・展示	矢野遺跡出土土製飯面・同写真	2	大阪府立弥生文化博物館	「MASK - 仮面の考古学」に展示・図録等掲載
2	出版物掲載	萩原墳墓群全景写真他	4	林 博章	『倭国創生と阿波志部』(自費出版)に掲載
3	閲覧・実測・撮影	西山谷古墳出土鉄剣等	4	魚津知克	論文作成のための資料調査
4	閲覧・実測・撮影	蓮華谷古墳群(Ⅱ)出土鉄製心棒付助葬車	1	東村純子	考古学的研究のための資料調査
5	出版物掲載	観音寺遺跡出土77号木簡写真	1	(株)岩波書店	『木簡から古代が見える』(木簡学会編)に掲載
6	閲覧・横写・撮影	矢野遺跡出土土器片他	72	川部浩司	論文作成のための資料調査
7	出版物掲載	観音寺遺跡出土70号木簡実測図	1	(株)岩波書店	『木簡から古代が見える』(木簡学会編)に掲載
8	閲覧・その他(資料調査)	石井城ノ内遺跡出土石柙他		兵庫県立考古博物館	回顧ふるさと発掘展の事前調査
9	貸出・出版物掲載	名東遺跡出土石柙他	4	出雲弥生の森博物館	『弥生人の彩エンス』展示・図録等掲載
10	出版物掲載	観音寺遺跡出土69号木簡写真他	2	(有)和泉書院	『万葉歌木簡を追う』(泉永永遠著)に掲載
11	出版物掲載	中島田遺跡遺構配置図他	15	石尾和仁	『中世集落景観と生活文化』(和泉書院)に掲載
12	出版物掲載	田井遺跡出土土器写真他	6	美波町教育委員会	『田井遺跡保存活用施設パンフレット』に掲載
13	閲覧・撮影	宮ノ本遺跡出土土器片他	3	高島芳弘	第21回中西国縄文研究会の発表の事前資料調査
14	出版物掲載	井出上遺跡出土勾玉写真	1	(株)オフィス303	『松谷みよ子の日本の神話』(講談社)に掲載
15	出版物掲載	川西遺跡石積み遺構写真他	3	(株)山川出版社	『中世都市研究15号』(中世都市研究会編)に掲載
16	閲覧・横写・撮影	大林遺跡出土打製石鎌他	40	矢部俊一	修士論文執筆のための資料調査
17	閲覧・撮影	中庄東遺跡出土石臼	4	橋 箱男	シルバー大学校の講座資料として使用
18	閲覧・撮影	観音寺遺跡出土木簡	48	多田伊織 他5名	万葉古代学研究所委託共同研究のための資料調査
19	貸出	山崎古墳群出土水晶製勾玉他	23	上板町教育委員会	『むかしのかざり展』展示
20	貸出	観音寺遺跡出土木簡	8	奈良文化財研究所飛鳥資料館	『木簡黎明-飛鳥に集う古の文字たち』に展示
21	研修会資料	田井遺跡報告書掲載写真	24	大橋育順	徳島県文化財保存整備市町村協議会研修会資料
22	出版物掲載	観音寺遺跡Ⅱ木製品遺物図版	6	藤川智之	『同志社考古学論集X考古学から学ぶ』に掲載
23	出版物掲載	観音寺遺跡出土69号木簡写真	4	(株)NHK出版	『木簡から読み解く平城京』(佐藤信著)に掲載
24	閲覧・横写・撮影	北原遺跡出土石斧等	89	中村 豊	文科省科学研究費に関わる研究のための資料調査
25	展示	延命遺跡出土青磁水注	1	(公財)徳島県埋文センター	エントランス展示「アワコウコ楽の逸品」(秋期)に展示
26	出版物掲載	観音寺遺跡出土木簡写真	16	奈良文化財研究所飛鳥資料館	『木簡黎明-飛鳥に集う古の文字たち』図録等に掲載
27	閲覧・撮影	中島田・南島田遺跡出土瓦器他	270	大川沙織	中世土器研究会発表資料作成のための資料調査
28	貸出・撮影・出版物掲載	蓮華谷古墳群(Ⅱ)3号墳出土鉄鎌他・同写真	156	徳島市立考古資料館	『副葬品が語る古墳文化』に展示・パネル掲載
29	貸出・撮影・出版物掲載	名東遺跡出土把手付鉢形土器他	19	兵庫県立考古博物館	『弥生の鍛冶工房 五斗長垣内遺跡への通』に展示・図録等掲載
30	出版物掲載	徳島 downstream 土器断面写真他	2	石尾和仁	『史装』に投稿原稿資料として掲載
31	閲覧・撮影	寺山遺跡出土瓦器他	307	大川沙織	中世土器研究会発表資料作成のための資料調査
32	出版物掲載	観音寺遺跡出土69号木簡写真	1	(株)ポプラ社	『日本の文字』に掲載
33	出版物掲載	西州津遺跡現地説明会資料・写真	10	(株)デパート通信情報わか	『文化財発掘出土情報』2010年12月号に掲載
34	貸出・展示	大松遺跡出土土器	80	(公財)徳島県埋文センター	第22回川内町民文化祭に展示

35	撮影出版物掲載	名東遺跡出土把手付鉢形土器写真	1	兵庫県立考古博物館	『弥生の鍛冶工房五斗長垣内遺跡への道』に展示・図録等掲載
36	撮影出版物掲載	大代古墳出土全景写真他	24	鳴門市教育委員会	『大河羽神社古墳群発掘調査報告書』に図版として掲載
37	その他(パネル展示)	尼塚古墳発掘状況写真他	9	鳴門市大代古墳等歴史的文化遺産保存会	大代古墳一般公開に伴う自主事業にパネル展示
38	閲覧・撮影	矢野銅鐸	1	滋賀県立安土城考古博物館	同館春季特別展の事前調査
39	閲覧・撮影	観音寺出土69・77号木簡	2	韓国国立中央博物館	同館春季特別展の事前調査
40	出版物掲載	大林遺跡全景写真他	6	(株) 蓬山閣	『季刊考古学』114号に掲載
41	貸出・出版物掲載	古城遺跡出土瓦器検体	53	高田豊彰	中世土器研究会での研究発表補助資料として
42	閲覧・撮影	観音寺遺跡出土人形他	64	徳島県立博物館	同館春季特別展の事前調査
43	出版物掲載	垂清城跡遠景写真他	4	美馬市教育委員会	『美馬市文化協会会報いなぎ第6号』に掲載
44	出版物掲載	観音寺遺跡出土77号木簡写真	1	(株) NHK出版	『本当は危ない「論語」(加藤徹著)』に掲載
45	閲覧・模写・撮影	名東遺跡出土石斧他	49	中村豊	文科省科学研究費に関わる研究のための資料調査
46	その他(パネル展示)	萩原1号墓出土鏡写真他	2	徳島県立博物館	「簡蔵の鏡と古銭」にパネル展示
47	出版物掲載	観音寺遺跡出土77号木簡写真他	3	大阪府立近つ飛鳥博物館	『倭人と文字の出会い』の図録等に掲載
48	出版物掲載	観音寺遺跡全景写真	2	大阪府立近つ飛鳥博物館	『倭人と文字の出会い』の図録等に掲載
49	閲覧・模写・撮影	観音寺遺跡出土木製品	6	東村純子	論文作成のための資料調査
50	出版物掲載	萩原1号墓出土鏡写真他	3	(株) 学生社	『古代日本謎の四世紀』(上垣外憲一著)に掲載
51	撮影・出版物掲載	観音寺遺跡出土人形他	14	徳島県立博物館	「人形・ひとがた～祈りから遊びまで」の図録等に掲載
52	貸出	観音寺遺跡出土人形他	17	徳島県立博物館	「人形・ひとがた～祈りから遊びまで」に展示
53	出版物掲載	徳島県遺跡地図	1	笹田孝至	『記紀の舞台の復元研究』発行に伴う県内遺跡等の調査
54	出版物掲載	観音寺遺跡出土77号木簡写真	1	(株) ダン	『名探偵77推理746漢字とかなの謎』(小学館発行)に掲載
55	出版物掲載	西山谷2号墳全景写真	1	菅原康夫	センター紀要「真朱9号」に掲載
56	出版物掲載	坊僧遺跡出土旧石器写真	1	(株) ドリむ	『小学生の「日本の歴史」学習事典』(PHP研究所)に掲載
57	貸出	矢野遺跡出土銅鐸複製品	1	滋賀県立安土城考古博物館	『大岩山銅鐸から見えてくるもの』に展示
58	出版物掲載	矢野遺跡出土銅鐸写真	9	滋賀県立安土城考古博物館	『大岩山銅鐸から見えてくるもの』の図録等に掲載
59	展示	中島田跡Ⅱ出土和銅他	7	(公財) 徳島県埋文センター	エントランス展示「アワコウ楽の逸品」(冬期)に展示
60	出版物掲載	徳島城下町跡安宅2丁目地点遺構完掘写真	1	徳島市清東公民館	清東地区「地域文化財マップ」に掲載
61	出版物掲載	カネガ谷遺跡段状遺構写真	1	(株) ロムインターナショナル	新書「地図とあらすじでわかる1倭人伝」に掲載
62	貸出	矢野遺跡出土打製石包丁等	14	(公財) 徳島県埋文センター	展・発掘へよう(他)市:4/29～6/27:65日間 展示
63	貸出	矢野遺跡出土打製石包丁等	14	(公財) 徳島県埋文センター	展・発掘へよう(高知)8/28～8/31:65日間 展示
64	貸出	矢野遺跡出土打製石包丁等	14	(公財) 徳島県埋文センター	展・発掘へよう(高知)9/1～9/13:13日間 展示
65	貸出	矢野遺跡出土打製石包丁等	14	(公財) 徳島県埋文センター	展・発掘へよう(香川)9/14～10/31:48日間 展示
66	貸出	矢野遺跡出土打製石包丁等	14	(公財) 徳島県埋文センター	展・発掘へよう(香川)11/1～12/21:51日間 展示
67	展示	矢野遺跡出土打製石包丁等	27	(公財) 徳島県埋文センター	展・発掘へよう(他)県:1/5～1/29:56日間 展示
68	展示	矢野遺跡出土打製石包丁等	27	(公財) 徳島県埋文センター	展・発掘へよう(他)県:3/1～3/18:18日間 展示
69	貸出・撮影・出版物掲載	矢野遺跡出土打製石包丁等	20	(公財) 徳島県埋文センター	展・発掘へよう(他)県 展

(7) 教材等の貸出

教材等の貸出状況

12回

No	貸出日	返却日	利用団体	利用人数	教材名
1	4/10	4/24	城北高校(1年生)	319	移動教材セット
2	4/27	5/25	美馬市教育委員会(市内小6年生)	50	移動教材セット
3	4/17	4/24	久勝小学校(6年生)	49	縄文・弥生土器模造品3点
4	4/21	4/30	小松島中学校(1年生)	196	移動教材セット
5	5/6	5/11	山瀬小学校(6年生)	46	教材用DVD2点
6	5/8	5/15	松茂中学校(1年生)	155	移動教材セット
7	5/17	5/18	長生小学校(6年生)	29	作業用トレイ30点他
8	6/12	6/26	玉地小学校(6年生)	21	火おこしセット10点
9	9/9	9/13	美馬市教育委員会	50	移動教材セット
10	11/19	12/3	千松小学校(6年生)	177	移動教材セット
11	12/7	12/20	加茂谷中(23年) 吉井小(56年)	80	移動教材セット
12	1/12	1/24	鴨門教育大・木原ゼミ	16	勾玉づくりセット16セット

(8) 出張授業・体験等の実施

授業・火おこし・勾玉づくり

27回

No	期日	利用団体	人数	内容
1	4/16	徳島市論田小学校(6年生)	63	移動教材セット
2	4/30	徳島市上八万中学校(2年生)	78	川西遺跡解説
3	5/6	吉野川市山瀬小学校(6年生)	48	移動教材セット・勾玉作り
4	5/7	名西郡石井小学校(6年生)	105	移動教材セット・CD
5	5/11	NPO法人なのはな徳島元気の学校	20	勾玉作り
6	5/18	阿南市長生小学校(6年生)	30	縄文土器作り(成形)
7	5/19	吉野川市知恵島小学校(6年生)	16	移動教材セット・勾玉作り
8	5/25	吉野川市川島小学校(6年生)	48	移動教材セット・勾玉作り
9	5/26	吉野川市鴨島第一中学校(1年生)	68	移動教材セット
10	5/27	吉野川市鴨島第一中学校(1年生)	67	移動教材セット
11	6/1	板野郡藍住南小学校(6年生)	118	移動教材セット
12	6/26	鴨門市大代古墳等保存会	19	移動教材セット・勾玉作り
13	7/25	阿南市橋小学校親子ども会	40	火おこし
14	8/7	阿波市阿波図書館	12	移動教材セット・勾玉作り
15	8/28	上板町立歴史民俗資料館	14	移動教材セット・勾玉作り
16	9/9	阿南市長岡東漢字学級	20	縄文ポセット作り
17	9/27	阿南市福井小学校(6年生)	15	移動教材セット
18	9/28	阿南市福井小学校(6年生)	15	縄文土器作り(成形)
19	9/30	阿南市長岡東漢字学級	15	縄文ポセット作り
20	11/11	シルバー大学吉野川校24期OB会	24	移動教材セット
21	12/19	阿南市富岡公民館	55	移動教材セット・勾玉作り
22	12/7	阿南市子ども伝統文化教室	26	移動教材セット・勾玉作り
23	2/11	大津中央公民館	20	埴輪作り(成形)
24	2/13	大津中央公民館	20	埴輪作り(整形)
25	3/5	美馬市福町図書館	15	移動教材セット・勾玉作り
26	3/12	大津中央公民館	20	埴輪作り(焼成)
27	3/12	大津中央公民館	20	埴輪作り(焼成)

徳島県埋蔵文化財センター年報 Vol. 22

－平成 22 (2010) 年度－

平成 24 年 1 月 16 日

編集・発行 公益財団法人 徳島県埋蔵文化財センター
〒 779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字平山 86 番 2
TEL (088)672-4545 FAX (088)672-4550
HP <http://www.tokushima-maibun.net> E-mail awapac@jt6.so-net.ne.jp

印刷 ㈱教育出版センター
〒 771-0138 徳島県徳島市川内町平石流通団地 27 番地